



みちくさ

2015. 5. 15 No. 4

馬糞を踏め！

遠い昔の少年時代の述懐をします。私は運動会が嫌いな子どもでした。6年間を通じて、一度もかけっこで賞状をもらったことがありません。運動会が近づいてくると、子ども心にも、お祭りに浮かされるような熱気とは裏腹に、かなり憂鬱な日々を送っておりました。

こんなことがありました。走力別に順番を組むために事前に同じ背格好の仲間と走らせられるのですが、そういう時にはなぜか順位が上の方に来るのです。走力に関して駆け引きをするなどそんな余裕のない私は、いつでも100%の力で走っていました。そのグループで一番とか二番になった子は、一つ速い組に移動させられるのです。本番での結果はいうまでもありません。要は、予行の時には、分かっている子は手を抜いている訳です。馬鹿正直に走った自分は、さらに速い組に回され、撃沈するのです。

こんな自分ですが、全く努力しなかったわけではありません。人知れず走る練習もしていました。ただ、必死で走っていると、なぜか体が浮き上がってきて、足が地についていないような感覚を味わいます。一生懸命足を動かすのですが、力が伝わらないと言ったらいいのか。同じ兄弟なのに、弟はいつも賞状をもらってきました。なぜ同じ兄弟なのに、親に質問し困らせたこともあったような…。

少しでも速くなるため、いろいろ手を尽くしました。まず、靴ではなく、少しでも足を軽くするために足袋を穿くのです。真っ白な足袋を買ってもらいますが、いっぺんでぼろぼろになります。効果はありませんでした。友達が言いました。「タンポポの花をとってきて、脛にすり込むと速くなるってよ」これも試してみました。足が「すーすー」として、軽くなるのでしょうか。全く効果はありませんでした。極めつけは、「馬糞を裸足で踏むと速くなるぞ」という話です。私が子どもの頃は、普通に馬が荷車を牽いて道路を通行しておりました。道路の真ん中に、時々馬糞がこんもりと溜まっていることも珍しいことではありませんでした。実は、勇気を出して馬糞のところまで行ったのです。思い切って踏んづけようと思ったのですが、さすがに馬糞を踏もうとしている自分が惨めになってきました。誰かがからかって、「足の速い馬の糞を踏むと、あやかって足が速くなるぞ」という程度のデマを流したのでしょうか。なんかもう足は遅くてもいいかと、妙に悟ってしまいました。当然ですが、その後も運動会では賞に入ることはありませんでした。

運動会のかけっこで、なかなか前を抜けないでいる子を見ると、「がんばれ、がんばれ」と応援したくなります。でも、実は足の速い子でも、その子なりにいろいろドラマはあるのです。いろんな思いを胸に、一生懸命自分の力を出し切って、運動会当日は頑張っしてほしいと願っています。

「パワーアップ仙台っ子」について

平成26年度仙台市平均値と平成25年度全国平均値との比較(差)											
性別	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	同等以上の項目数	割合(%)
	学年	(kg)	(回)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(cm)	(m)		
男子	小1	0.05	-0.45	-0.22	-0.55	-1.23	0.22	-5.56	0.80	2	25.0
	小2	-0.25	-0.38	-0.16	-1.31	-2.53	0.39	-6.21	-0.04	0	0.0
	小3	-0.52	-0.80	-0.13	-1.39	-4.73	0.25	-8.51	-0.08	0	0.0
	小4	-0.69	-0.97	0.34	-0.66	-4.80	0.22	-6.31	-0.17	1	12.5
	小5	-0.16	0.02	0.45	0.29	-2.16	0.11	-4.75	0.72	4	50.0
	小6	-0.62	0.05	1.72	-0.27	-4.32	0.21	-3.95	-0.49	2	25.0
女子	小1	0.12	-0.32	0.21	-0.25	-1.31	0.31	-4.99	-0.07	2	25.0
	小2	-0.05	-0.53	-0.22	-0.88	-2.19	0.40	-7.01	-0.26	0	0.0
	小3	-0.21	-0.28	0.52	-1.38	-3.45	0.21	-7.26	-0.21	1	12.5
	小4	-0.37	-0.37	0.14	-0.36	-3.38	0.18	-5.82	-0.42	1	12.5
	小5	0.16	0.25	0.89	0.51	-1.46	0.07	-3.94	0.02	5	62.5
	小6	-0.70	-0.63	0.98	-0.70	-6.08	0.31	-5.34	-1.31	1	12.5

上表は、市教委から発表された本市児童の体力・運動能力を全国平均と比べたものです。黒く塗りつぶした枠は、全国平均値に至らなかった項目です。日頃より子どもたちの体力や運動能力が落ちてきていることは話題になっておりましたが、これほどの状況であったとは驚きです。20mシャトルランや50m走、立ち幅跳びでは、すべての学年で全国以下ということになります。

子どもたちの体力低下や日常生活における身体活動機会の減少、運動に対する二極化、運動能力低下が原因として考えられる怪我の増加などが話題となっております。転んだときに手をつけず、顔を強打してしまう子が多いです。こういうことも、運動能力の低下に起因しているのでしょうか。

昨年度、保護者の方々からいただいた学校評価の中でも、体力の低下が話題になっておりました。仙台市では「パワーアップ仙台っ子プロジェクト」と銘打って、複数年にまたがって、体力や運動能力の向上に継続的に取り組むようになりました。本校でも、先生方の研究の一環として体育の授業を取り上げ、全職員で研修をしていくことや、日常的な体力づくりの方策を検討することを進めております。

